

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成29年10月25日

施設名	森林研修センター情報交流館	所管課	林業振興・環境部 林業環境政策課
-----	---------------	-----	------------------

1 施設の概要

指定管理者名	情報交流館ネットワーク	指定期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日
施設所在地	香美市土佐山田町大平80		
事業内容	(1) 森林及び木の文化に関する情報の収集及び提供並びに学習機会の提供 (2) 森林に関するボランティア活動等の支援 (3) 情報交流館の施設の利用の許可等に関する業務 (4) 利用料金の徴収に関する業務 (5) 情報交流館の施設及び設備の維持管理に関する業務 (6) 情報交流館の利用促進に関する業務 (7) 前各号に掲げるもののほか、情報交流館の設置の目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務		
施設内容	木造平屋建609.35㎡(木工室(54㎡)、研修室(54㎡)、シアター室(54㎡)、企画展示室(49.5㎡)、事務室(49.91㎡)、便所など) 開館時間:午前9時から午後5時まで 休館日:①月曜日(その日が国民の休日に関する法律に規定する休日に当たるときは、その日後の直近の休日以外の日)、②休日の翌日(その日が日曜日又は休日に当たるときを除く。)、③12月29日から翌年の1月3日まで 主な利用料金:1時間につき、研修室・木工室・企画展示室300円(370円)、シアター630円(780円)、(()は休館日)		
職員体制	常勤職員:3人 合計:3人		

2 収支の状況

単位:千円

		平成27年度(決算)	平成28年度(決算)	平成29年度(予算)
収入	県支出金	15,183	15,142	15,183
	利用料	127	147	150
	参加料	1,763	1,674	1,811
	交付金、助成金等	2,929	3,343	1,769
	その他	15	10	20
	収入計 (a)	20,017	20,316	18,933
支出	事業費	4,409	4,680	3,800
	管理運営費	4,555	4,402	3,933
	人件費	10,162	10,585	11,200
	その他	0	0	0
	支出計 (b)	19,126	19,667	18,933
収支差額 (a) - (b)		891	649	0

3 利用状況

	平成27年度(実績)	平成28年度(実績)	平成29年度(目標)
	12,486	11,791	12,500
①年間利用者数(単位:人)	職員派遣事業等により施設外での対応実績人数		
	3,257	3,049	3,500
②利用者意見等の反映	<p>○ 利用者アンケート等の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設内にアンケート回収箱を設置するとともに、適宜、イベント参加者や来館者に声掛けするなどして利用者の声を直接聴く取組みを行っている。 ・利用申請のあった団体や学校と事前に詳細な打合せを行い、利用者のニーズを明確にするように努めている。 ・施設内アンケート(常時) 回答:48 結果:設備の拡充、体験事業の増加等の要望 <p>○ 利用者意見等を踏まえた対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木の玉プールの新調や大型タッチセンサーパネルの導入等、利用者の意見に沿った設備や物品等の整備を行った。 ・利用申請のあった団体や学校と事前に打合せを行い、ニーズを把握することで、利用者の希望に沿うような形での活動の実践を心がけている。 ・大人向けの木工教室や竹細工教室などの体験事業を実施。 		
③その他特記事項			

4 平成28年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・関係団体と連携を図り、適切な管理運営を実施している。 ・利用者も含めた避難訓練を実施するなど、昨年出た課題にも真摯に取り組み、改善が図られている。 ・今後さらに利用者を増やしていくためには、事業の充実や職員の人材育成が必要である。
②利用者サービスの維持向上	<ul style="list-style-type: none"> ・体系的な森林環境学習プログラムによる支援を行っている。 ・プログラム内容が少しずつ改善されており、学生のボランティアだけではなく、大学などの実習・学習の場を提供するという新しいニーズの掘り起こしを行っている。 ・環境学習に英語を取り入れるなど、主な利用者である小学校のニーズに合わせたさらなるプログラムの強化を期待する。
③利用実績	<ul style="list-style-type: none"> ・1,000人規模のイベント当日の悪天候により大幅な来館者数の落ち込みがあったものの、概ね目標どおりの来館者数を維持できている。 ・これとは別に、学校支援等による職員派遣事業等で3,049人の対応をした。
④収支の状況	概ね予算通りに執行されており、経費の節減にも努めている。
総合評価	B ・職員研修を実施するなどして人材育成を行うほか、利用者の視点に立った更なる工夫を望みたい。

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの